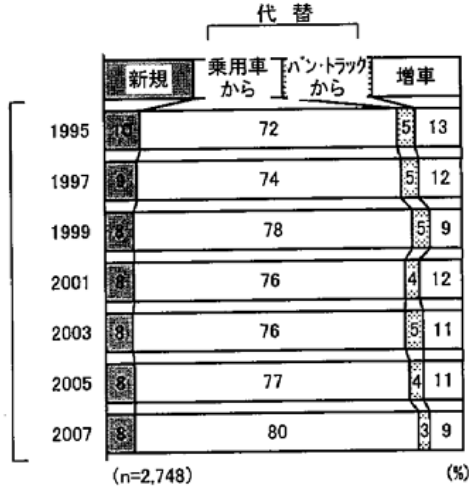


2. 最近の購入状況の変化

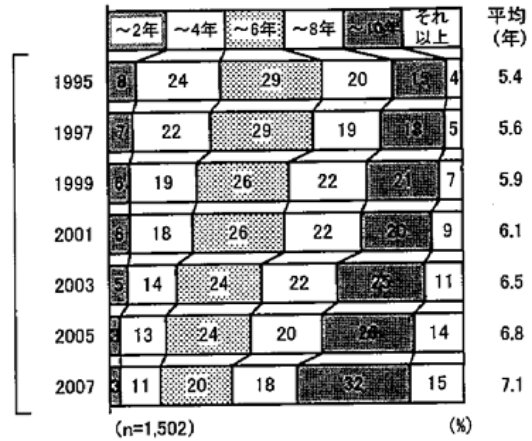
<購入形態の変化>

- ・最近の購入形態では「乗用車からの代替」（80%）が中心。
代替ユーザーの前保有車使用期間は長期化が続いており、7.1年。
- ・また、最近時点購入車に限定した場合でも平均使用期間は7.2年と前回並み。

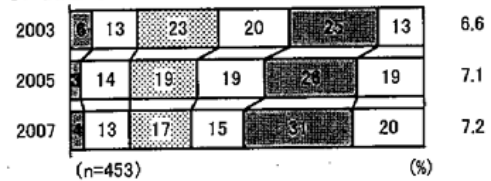
29. 乗用車購入形態の変化(A)



30. 乗用車前保有車使用期間(前保有新車)(A)

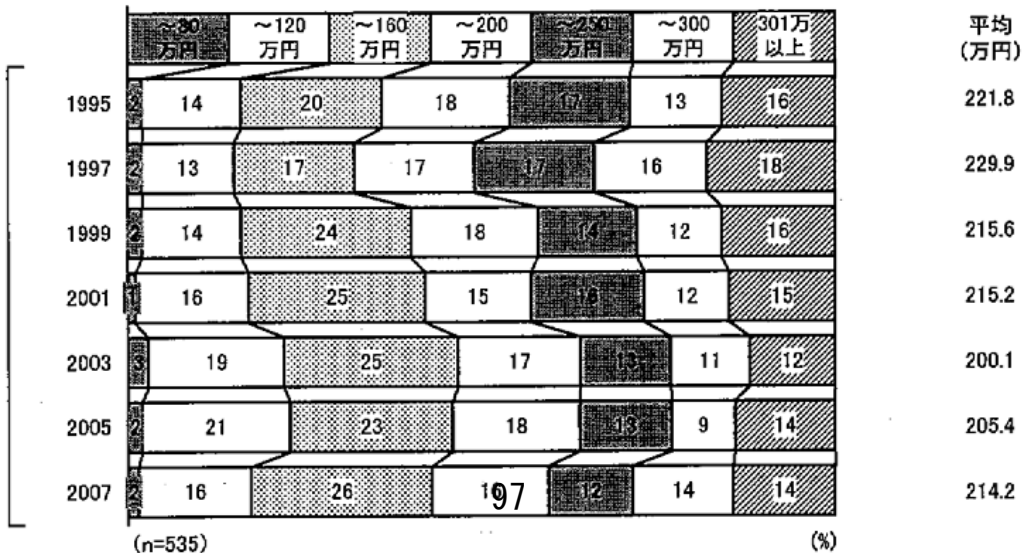


(参考)最近時点購入車の場合



- ・一番最近買った新車（最近時点購入車）の平均購入価格は、'03年度調査から上昇しており（'03年度調査：200万円→'05年度調査：205万円→今回：214万円）、「251～300万円」での割合の増加が目を引く。

31. 最近時点購入車の購入価格(A)～新車～



- 買い替え時期が延びた理由としては、「前の車が十分乗れそうだった」が'01年度調査と同様、最も多い理由。男性の40代、50代は、「収入の伸びが思わしくなかった」が増加。
- ・ '01年度調査と比べて、男性全体では増加、減少の傾向がみられるものはなく、女性全体では、「子供の教育費がかかる」が増加、「前の車のいたみが少なく、まだ十分乗れそうだった」「買い替えたくなくなる気になった車がなかった」が減少。
- ・ 男性の40代、50代では「収入の伸びが思わしくなかった」が増加、40代では「住宅ローンの負担感が増した」も増加。

※ '07年追加項目

□ : '01年
■ : '07年

保有長期化理由(複数回答)(従来に比べて買い替え期間が長くなったユーザー)

性別	年齢	前保有車(乗用車新車)	前車の車が気に入っていた※	収入の伸びが思わしくなかった	買った車は気に入らなかった	子供の教育費がかかる	車の使用頻度や走行距離が、以前に比べて少なくなった※	景気が悪かった(不況ムードだった)	他のことにお金を使いたかった	老後の不安から、消費を控えたい	住宅ローンの負担感が増した	資産の目減りがあった	失業やリストラが不安だった	周囲の人も、古い車を平気で乗るようになった	その他	n
男性	全体	49	29	22	23	16	15	12	8	7	4	2	2	10	602	
	前保有車(乗用車新車)	48	25	18	18	16	14	11	10	7	4	1	4	452		
	~39才	49	22	24	16	16	10	8	4	2	3	10	423			
	~49才	48	26	20	15	16	15	10	7	5	2	2	4	309		
	~59才	54	20	23	19	11	11	4	7	4	1	1	10	159		
	60才以上	47	31	21	10	18	10	8	7	3	2	0	4	135		
	~39才	44	21	40	16	12	21	0	17	5	1	3	11	75		
	~49才	35	30	39	13	9	9	0	9	4	9	0	4	23 *		
	~59才	47	24	32	29	13	21	4	6	4	2	1	9	114		
	60才以上	48	33	33	23	12	16	1	14	5	3	3	4	77		
女性	全体	51	27	17	21	21	9	3	9	4	1	5	7	98		
	前保有車(乗用車新車)	46	32	18	22	11	22	10	4	8	7	3	3	2	91	
	~39才	50	18	13	0	16	6	25	2	2	2	3	13	136		
	~49才	52	16	11	3	11	7	22	2	3	0	0	6	118		
	~59才	49	18	33	16	10	8	0	6	4	2	0	14	49		
	60才以上	36	29	18	21	7	14	7	11	7	0	0	4	28 *		
	~39才	50	21	21	30	11	14	2	9	5	2	2	9	56		
	~49才	49	22	15	42	4	15	0	11	0	0	0	4	55		
	~59才	59	17	17	12	17	10	2	7	5	0	0	5	41		
	60才以上	58	19	4	19	12	8	19	0	8	8	0	8	26 *		
~39才	69	23	8	0	0	8	31	0	0	0	0	15	13 *			
60才以上	46	12	0	0	35	12	15	0	0	0	0	4	26 *			

○ : '01年」と'07年」を比べて+5%以上増加したものの
 ○ : '01年」と'07年」を比べて-5%以上減少したものの
 * : サンプル数30未満につき参考値

(%)

●保有長期化が予想される理由としては、「今の車の傷みが少ない」「今の車が気に入っている」「収入の伸びが思わしくない」が高い理由となっている。「今の車の傷みが少ない」「老後の不安のために消費を抑えたい」は'03年度調査から増加し、'03年度調査で最も多かった「収入の伸びが思わしくない」が3位に後退。

- ・男性では、「今の車の傷みが少ない」は全年代で'03年度調査より増加。「老後の不安のために消費を抑えたい」は60代以上で増加。
- ・女性では、40代までの層で「今の車の傷みが少ない」が増加。「景気が悪い」は全年代で'03年度調査より減少。
- ・世帯年収の第5分位では、「今の車の傷みが少ない」「今の車が気に入っている」「車の使用頻度や走行距離が以前に比べ少ない」「老後の不安から消費を抑えたい」「他にお金を使いたい」が'03年度調査より増加、「収入の伸びが思わしくない」「景気が悪い」は減少。

□：'03年
■：'07年

保有長期化理由(複数回答)(従来と比べて)

	今の車の傷みが少ない	今の車が気に入っている	収入の伸びが思わしくない	車の走行距離が以前に比べ少ない	老後の不安から消費を抑えたい	子供の教育費がかかる	他にお金を使いたい	買い替えたくなる	景気が悪い(不況ムードだ)	住宅ローンが増す	資産が目減りがある	失業やリストラが不安	周囲の人も古い車	その他	n
現保有車(乗用車新車)	36/45	31/31	39/30	22/27	19/26	29/21	12/14	13/12	26/12	11/10	8/10	7/3	2/1	3/3	910 646
性別															
男性	36/46	31/33	38/29	24/29	21/27	25/17	12/14	13/12	26/12	11/9	9/10	6/3	2/2	3/3	640 413
女性	36/43	30/28	40/34	18/23	14/25	37/30	11/14	13/13	26/13	13/10	5/9	10/2	1/0	2/4	270 233
男性															
~39才	33/40	43/45	44/36	14/18	7/12	41/31	14/25	18/22	29/13	17/13	7/3	8/3	1/0	2/2	168 67
~49才	32/40	30/32	48/32	15/32	14/7	44/33	17/17	15/18	33/9	20/20	10/9	9/7	1/4	2/1	154 93
~59才	36/48	27/28	40/35	24/24	25/28	16/13	13/12	7/9	30/11	6/10	7/8	6/6	0/3	3/1	149 100
60才以上	41/50	25/31	23/19	41/35	39/46	1/2	5/9	11/5	12/13	0/1	13/14	2/0	5/1	6/5	169 153
女性															
~39才	35/49	33/41	43/40	13/16	11/12	48/43	15/19	16/22	30/22	20/19	6/6	12/3	2/2	2/2	110 68
~49才	35/45	32/23	39/27	13/20	15/15	48/53	10/14	15/10	26/8	7/11	6/4	10/3	1/0	1/7	82 74
~59才	33/35	23/27	42/46	26/27	14/46	12/2	7/14	9/10	21/10	11/4	5/14	9/0	0/0	4/2	57 52
60才以上	57/41	24/15	24/18	43/33	33/36	0/3	10/5	0/8	19/13	0/3	0/21	0/0	0/0	5/5	21* 39
年収5分位															
第1分位	34/41	18/24	30/22	28/32	30/44	15/2	8/7	7/6	19/11	4/0	14/20	10/2	3/0	7/2	74 54
第2分位	38/49	27/27	45/32	23/29	23/32	32/13	16/8	11/4	27/22	8/5	12/14	8/5	1/0	3/4	155 113
第3分位	35/41	35/28	42/42	19/28	21/26	31/22	10/9	13/11	31/17	13/10	7/7	9/6	1/1	3/4	196 138
第4分位	36/44	35/28	39/33	23/20	16/21	34/33	13/20	14/15	27/9	18/17	6/8	7/1	1/3	3/3	200 155
第5分位	36/47	35/41	32/20	20/32	14/20	26/23	11/17	14/17	22/4	8/9	5/7	4/1	2/3	3/3	199 138

○：'03年」と'07年」を比べて+5%以上増加したもの

○：'03年」と'07年」を比べて-5%以上減少したもの

*：サンプル数30未満につき参考値

(%)